

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月08日

計画の名称	酒田市における安全で安心な下水道の整備											
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)											
交付対象	酒田市											
計画の目標	下水道整備により生活排水対策に取り組み、安全・安心で快適に生活できるまちづくりを実現し、良質な居住環境整備を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	76	A	76	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					R02		R06	
1	下水道人口普及率を79.0%（R02）から80.4%（R06）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用する人口（人）／総人口（人）				79%	%	80%	

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(污水)	新設	酒田第9汚水幹線及び枝線(未普及解消)	汚水管 150 L=0.5km	酒田市					33	-					
	A07-002	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(污水)	-	基本的な計画の見直し(庄内処理区)	調査検討業務	酒田市					9	-					
	A07-003	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(污水)	-	基本的な計画の見直し(酒田処理区)	調査検討業務	酒田市					11	-					
	A07-004	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(污水)	-	基本的な計画の見直し(八幡・西谷地・松山)	調査検討業務	酒田市					0	-					
	A07-005	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(污水)	新設	酒田第7汚水幹線及び枝線(未普及解消)	汚水管 150 L=0.4km	酒田市					23	-					
											小計					76						
											合計					76						

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係課及び担当課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証した。	令和7年度
公表の方法	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率は、下水道整備により（R02当初）79.0%から（R6実績）80.4%へ向上し、生活環境の向上と安全・安心で快適に生活できるまちづくりの実現につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況				
番号	指標（略称）			
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因		
1	下水道を利用する人口（人）／総人口（人）			
	最終目標値	80%		
	最終実績値	80%		